



小田原城北 ロータリークラブ

DISTRICT No.2780 KANAGAWA JAPAN



例会場及事務所

毎週 火曜 12時30分
〒250-0211
小田原市鬼柳172-9
小田原卸センター内会議室
TEL 0465-37-1222
FAX 0465-37-7377
http://www.odawarajhrc.jp
E-MAIL :info@odawarajhrc.jp

会 長 中村 維孝 幹 事 竹村堅一郎
副 会 長 露木 清勝 副 幹 事 金山 慶昭
クラブ会報委員会 石内 正彦委員

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

第1670回

点 鐘 中村 維孝会長
司 会 金山 慶昭副幹事
斉 唱 「手に手つないで」

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
8月24日	53(47)	41	3	93.62%
8月17日	53(47)	36	3	82.98%
8月3日	53(47)	42	1	91.49%

【出席報告】菊地 義雄委員

【欠席者】 6名（順不同・敬称略）

西 寛・井上 寛・河野 秀雄・佐須 智明

阿部 一顕・所 真人

【今回メーキャップ】

西 寛（小田原RC）・井上 寛（小田原北RC）

河野 秀雄（小田原北RC）

【前回メーキャップ】

露木 清勝（アクト）

【ビジター】

松本 俊輔様（小田原RC）

【ゲスト】

井上 丈二君（RAC）

《慶事祝福》

【誕生日】

白井 忠さん（8月24日）

【結婚記念日】

杉本 博愛さん（8月28日）

【奥様誕生日】

大川 夏子様（8月26日） 三宅 一枝様（8月28日）

一寸木 かをる様（8月29日）

会長挨拶

中村 維孝会長

本日は先ほどご紹介をいたしました島田君の帰国報告です。島田君はロータリー青少年交換学生として1年間フランスへ留学したわけですが、どんな話が聞けるか楽しみです。さて、ロータリー青少年交換プログラムは、満15～18歳の高校生に1学年度の海外留学の機会を与え、また、派遣国より留学生を受け入れ、ロータリアン又はロータリーの選んだ家庭にホームステイとしてその家庭の一員として過

2010年8月24日（晴）第1514号

ごし、現地の学校に通学し言語を修得することのみならず、その国の風俗・習慣・文化を学び、国際理解と親善を推進する人物を育てることにあります。ロータリー青少年交換学生とは、すなわち両国をつなぎ、双方への相互理解と親善を推進するロータリーの小さな親善使節であります。

その歴史をたどりますと、1929年フランスのニースロータリークラブが最初の交換留学を行い、その後1939年にはアメリカ合衆国・南米間で開始され、1972年に国際ロータリー理事会で世界的な平和と理解を推進する価値ある国際的活動として正式に推奨されました。現在では他国の文化を経験するために毎年約9,000人もの生徒が世界中で留学しています。

私も5年前、フランスから留学したクリステル・プッチのカウンセラーとして1年間サポートし、またホームステイを受け入れました。この経験はやってみないとわかりません。本当に国が違うと、言葉が違うのは当たり前ですが、日常生活の常識も違えば、食生活も違い、色々大変なこともありました。カウンセラーが守らせなければいけない4Dルールという規則があります。No Drugs＝薬をやってはいけない。No Drinking＝酒を飲んではいけない。No Driving＝車を運転してはいけない。No dating＝異性と付き合ってはいけない。4Dルールは不可侵であり、これを犯したものは自国に強制送還されるということになってはいますが、なかなか難しいものもありますね。しかし、それ以上の感激、感動が得られたように思います。今でもよい思い出が一杯です。

今後、受入があり、ホームステイの機会があったら是非会員の皆様にもすすんで手をあげて頂き貴重な経験をして頂けたらと思います。

今年もクラブに1名の応募がありました。ロシアに行きたいとの希望のようですが、来月上旬に面接をし、手続きに従って地区へ申請の予定です。

幹事報告

竹村 堅一郎幹事

1. R I よりロータリーレートの変更のお知らせです。9月より1 \$ 88円が86円になります。

- 箱根ロータリーより例会日程の変更が来ております。31日(火)18時より富士屋ホテルにてガバナー公式訪問です。
- 「地区大会開催のお知らせ」をメールボックスに入れておきました。全員登録ですが出欠席をお願いいたします。当日は全員で行きたいと思っておりますので、小田原駅集合をお願いします。
- 5人グループの緊急連絡用に携帯電話番号を記載した表を作成いたしました。ご自身の番号を確認して頂き、もし間違いがありましたら幹事までご連絡ください。
- 第3回の定例理事会開催のご案内をメールボックスに入れておきましたので理事の方はよろしく申し上げます。

委員会報告

新世代育成委員会ローターアクト支援プロジェクト

柳井プロジェクトリーダー・井上ローターアクト副会長

ローターアクトクラブ 9月の予定

9月5日(日) (出欠締め切り8月29日)

1部 河川清掃 10:00より 登録料 なし
雨天中止の連絡は当日8時までになります。

2部 バーベキュー 12:30より 登録料3,000円
雨天でも開催予定

9月15日(水) 例会開催 マロニエ201号室

中村会長 卓話

地区ロータリー財団委員会 研究グループ交換

中野委員長

ブラジルに派遣するメンバー募集 (4名)

派遣期間 平成23年4月15日～5月16日

メンバー条件

年齢 25才～40才

職業を持ち職業経験2年以上で、英語が話せた方がよく、帰ってきてからもその職業を続ける予定の人

ブラジルに派遣するメンバーを引率する団長募集

地区新世代育成委員会 ローターアクト

久保田委員

8月16日(月) 藤沢産業センターにて第1回ローターアクト委員会開催

8月21日(土) 相模原にてアクターズミーティング開会

ニコニコ箱

釘持 悟委員長

松本 俊輔様 (小田原RC) お世話になります。

三宅 常公さん 妻の誕生祝いありがとうございます。

石崎 孝さん 島田綾子さんおかえりなさい。1年間フランス留学ご苦労様です。すばらしい経験をされたと思います。これからこの経験を生かしてがんばってください。

杉本 博愛さん ①本日はロータリー交換学生の島田綾子君の帰国報告です。皆様のおかげで無事1年留学できました。ありがとうございました。

②8月28日は結婚1周年です。銀婚式位は祝えるように頑張りたいと思います。

小川 和夫さん ニュージーランド北端レインガ岬からウェリントンまで北島を一周しました。寒かったです。

釘持 悟さん ある会のゴルフコンペでオリンピックで小づかいが入りました。

卓話

ロータリー青少年交換留学生 島田綾子さん



フランスに1年間、留学させていただきました島田綾子です。1ヶ月ほど前に帰国しました。去年の8月17日から今年の7月16日までの11ヶ月間フランスのロレーヌ地方のナンシーに留学していました。

○ソレーヌの家族

ソレーヌは、私が留学する前の年の1年間、私の通っている小田原高校に留学生として来ていて、その時のソレーヌとの出会いが私の留学のきっかけになりました。

最初の1週間、ソレーヌの家族と過ごしました。バカンスの時には、ベルサイユ宮殿など色々なところに連れて行ってもらいました。クリスマスの時はソレーヌのお父さんとクッキーを焼いたり、お母さんからは、出発からクリスマスまでのアルバムプレゼントされたりと本当にいろいろお世話になりました。今でも連絡を取り合っています。

○フランスでの生活

フランスのスーパーは、売り場の棚が高いです。フランスの家庭は、1週間分まとめ買いするので野菜は箱で、肉はキロ単位で、水はボトルで何本も買っていました。

フランスでは、家に人を招いてパーティーを月に1回くらいします。夜の8時頃集まり、9時から夕食が始まり夜中の1時に終わるという長い食事時間になかなか耐えられませんでした。私はパーティーの時に和太鼓を披露しました。

○私の町 ナンシー

ナンシーは、石川県の金沢と姉妹都市で、世界遺産のスタニスラス広場の中心に市役所があり、そこでロータリーの例会を行ってました。

町には、多くの教会があり、パイプオルガンやステンドグラスをたくさん見てまわりました。街の風景は、アールヌーボーという美術様式でとてもきれいでした。

○ホストファミリー

最初のホストファミリーの家では、初めてということもありなれるのが大変でしたが、最後の方はとても楽しかったです。ジャンヌ・ダルクの家に入れて行ってもらいました。

2番目のホストファミリーの家では、パーティーの時に私が巻き寿司をつくりました。

3番目のホストファミリーの家は、母と娘という家庭で「ハウルの動く城」の舞台となったアルザスなど、女性同士でたくさん旅行に行きました。

○アンリ・ポアンカレ高校

高校には、トラムという路面電車を通ってました。5月には、仮装をするパーティーがあったり、修学旅行みたいな感じで高校の友達と、5日間のイタリア旅行にも行ってきました。

ロータリー交換留学生は、私の他に世界10カ国から25人来ていました。1ヶ月に1回週末に留学生のための集まりがあり交流を深めました。バストリップでは、イタリア・スペイン・ドイツ・モナコ・オーストリア・スイスと色々な国に行くことが出来ました。国際親善大使としては、茶道・和太鼓など日本の文化を紹介しました。

1年間の留学を通して、フランス人と余裕を持って会話ができる程度までフランス語を学ぶことができました。留学生の輪を通して世界中に友達ができ、自分の視野が広がり、以前より柔軟かつポジティブに考えられるようになりました。日本の魅力や特徴を再確認し以前より愛国心が芽生えました。

この経験をいかして、大学に進学して知識や経験を生かしそれを深め、将来は外国人と日本人をつなぐ手助けになるようなことをしたいと思います。ロータリーの青少年交換など、身の回りにある国際交流活動にも積極的に関わっていきたいと思います。フランスでお世話になった方々を再び訪れ感謝の気持ちを伝え、またフランスで会った仲間(留学生)の国も訪れたいと思います。

次回9月7日は「フォーラム(新世代奉仕委員会)」です。